

2026年9月24日
商 工 中 金

大阪市に商業ビルを建設する株式会社 BRAVE に対し、 ポジティブ・インパクト・ファイナンスでサポート

株式会社商工組合中央金庫（本社：東京都中央区、代表取締役社長：関根 正裕、以下「商工中金」）の大阪支店は、株式会社 BRAVE（本社：大阪府大阪市、代表者：山部 和孝）に対し、サステナブル経営に必要な資金として9億2,000万円の融資枠を開設しました。本融資については、ポジティブ・インパクト・ファイナンス（※）を適用しています。

同社は、投資用マンションや商業ビルを中心とした不動産開発・運用を手掛けています。大阪や東京を中心に、用地取得から企画・開発、販売、賃貸運営までを一貫して行っています。

今回同社は、調達した資金を活用して、大阪市中心部に複合型商業ビルの新設を計画。省エネルギー設備の導入や働きやすい職場環境整備の取り組み等を通じて、一層の成長を図るため、サステナビリティに関する KPI（注）を設定。環境経営を通じて、経営の持続可能性を高め、経済的価値の向上のみならず、社会的価値の向上や働き手の幸せを実現していきます。

（注）同社 KPI 詳細は、商工中金 HP 掲載の「[ポジティブ・インパクト・ファイナンス評価書](#)」をご覧ください。

商工中金は、現地訪問や経営者との対話を通じた綿密な事業性評価を行い、株式会社商工中金経済研究所と連携してインパクト評価を実施。株式会社日本格付研究所（JCR）より第三者意見書を取得し、同社の強みと課題そして目標（KPI）を共有。同社の企業価値向上のために必要な資金をポジティブ・インパクト・ファイナンスにて融資するとともに、目標達成に向けた取り組みをサポートし、伴走支援していきます。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまのサステナブル経営の取り組みを積極的にサポートしてまいります。

【株式会社 BRAVE（ブレイブ）の概要】

所在地	大阪府大阪市中心部難波千日前 15-15 BRAVE 難波 7F
代表者	山部 和孝
資本金	1,000 万円
従業員数	8 名（2026 年 6 月時点）
設立	2008 年 2 月
業種	不動産業



【完成予想図 中央の建物】

(※)「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」について

ポジティブ・インパクト・ファイナンスとは、企業活動が環境・社会・経済に対して与えるインパクト（ポジティブな影響・ネガティブな影響）の包括的な分析・評価、サステナビリティに関する目標設定とモニタリング、及び資金供給を通じ、企業の「社会的価値」「働き手の幸せ」「経済的価値」を総合的かつ持続的に高めていくことを企図した「伴走支援型融資」です。

本融資スキームは、国連環境計画金融イニシアチブ(UNEP FI)が公表したポジティブ・インパクト金融原則に準拠しており、商工中金および商工中金経済研究所がインパクト評価書を作成し、セカンドオピニオンとして㈱日本格付研究所より第三者意見書を取得しています。

